

最優秀賞 お台場学園港陽小・中学校

<ビオトープ>

水生生物と水質について比較実験を行ってみたいという発案から、昨年度作成したビオトープに加え、新たなビオトープを作成し、形状や水質、放流する生き物等を変えることで、異なる環境条件が生態系に与える影響を分析しました。さらに、ビオトープに藻が大量発生した際には、掃除するのではなく、生徒が持ち寄った生き物を投入して水質改善を図るなど、自然に近いかたちで生態系のサイクルを確立させ、様々な生き物が発生・繁殖しています。

児童や生徒が、生き物の共存に向けて、水資源をはじめとした自然環境の保全の仕組みの理解とその重要性を実感できる取組を展開した点が高く評価できます。

<3R>

これまで継続してきたペットボトルキャップの回収については、生徒が回収から業者への発送まで自主的に管理し、10万個を超える回収に至りました。また、その成果として世界の多くの子どもへワクチンを寄付できたことを踏まえ、「不要となった文房具を回収して、世界の子どもたちへ」をスローガンに、文房具を回収する取組を小・中学生が合同で提案しました。

不要物の回収による環境負荷の削減という観点に加え、さらに多くの人にも多くのものを届けるためには何ができるかという児童や生徒の意識によって、更なる環境活動の実施へと発展させた点が高く評価できます。



ビオトープ第二区画整備



文房具リユーズ・リサイクル活動